



プレスリリース



2017年6月13日

カウラ株式会社

Factom ブロックチェーン・ベースの 「利用記録管理システム」をカウラとアトリスが 共同開発で合意 ～マイナンバーの利用記録等の真正性、無改竄性を担保～

ブロックチェーン・プラットフォームをめざすカウラ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 岡本克司）は、人事給与、会計、医療物流システムを開発する株式会社アトリス（本社：東京都世田谷区、代表取締役 安光正則）と、Factom ブロックチェーンを使用して、利用記録管理システム（以下「本システム」）を共同開発することに合意しました。本システムを使用することにより、基幹システムがマイナンバーの処理（追加、変更、削除、参照）をした場合に生成するアクセスログの真正性、無改竄性が担保されます。また両社は同「利用記録管理システム」のプロモーションを協業して行ってまいります。

提携の背景

近年ブロックチェーン技術の大きな可能性が注目されるなか、アトリスが開発する基幹業務においてその処理結果の真正性、無改竄性を実現することへの要求が高まってきています。ブロックチェーンの専門会社カウラが有するブロックチェーン・システムの開発ノウハウと、同社が推進するブロックチェーンのデータレイヤー製品 Factom を使用して、全国の自治体等で（職員が）マイナンバーにアクセスした場合、その処理結果の真正性、無改竄性を担保する利用記録管理システムの検討を進めてきました。両社は本利用記録管理システムの PoC（Proof of Concept）検証を終え、顧客様との実証検証を経て、実稼働システムに順次適用していきます。

Factom を使うことで、利用記録、貸付記録、証券、保険、医療などありとあらゆる書類や記録を分散的に管理、追跡、監査でき、中央的なシステムに比べより安全に確実にデータ管理ができるようになります。

Note) Factom について

Factom は Factom, Inc.（本社 米国テキサス州オースティン）が開発し、提供するブロックチェーン



のフレームワークです。Factom, Inc. はブロックチェーンの技術会社であり、世界中のシステムに真正性を付与することをミッションとしています。解決が困難な問題であっても信頼のおける Factom のフレームワークの上に構築すれば、企業の発展を阻害するデッドストックをなくし、社会資本の有効活用に貢献します。

株式会社アトリスの概要

アトリスでは、20 年近く上流工程、開発工程の現場のニーズに鍛えられた経験をもとに、独自の業務分析ノウハウを生み出し、業務分析コンサルティング、PEXA フレームワークをベースにした多種多様の業態の業務システムの開発、アプリケーションパッケージの開発支援、ならびに業務システムの構築に加えてシステムを取り巻くインフラストラクチャまでを含めた構築支援サービスを展開しています。

カウラ株式会社の概要

ディストラプティブな時代のなかで、新たなソリューションで企業改革を支援するため、各業界で豊富な経験を持つ経営陣と有能な若手が集結して本年 1 月にカウラを設立しました。同社はブロックチェーン技術を軸に、企業のサポータとして、また生活や産業構造を変革する画期的なプラットフォームとしてブロックチェーンのアプリケーション開発、記録管理分野、IoT 分野へブロックチェーン技術を適用したサービスの開発を行っています。また、AI 技術を取り入れるなどブロックチェーン・システムの有効性を高める取り組みも展開しています。

会社名：カウラ株式会社

代表者：岡本 克司, CEO

所在地：東京都千代田区外神田 2-14-10

URL：<https://kaula.jp/>

● 本リリースのお問い合わせ先 野畑 裕保

Email：info@kaula.jp

● プレスリリース PDF [→ English](#)
[→ Japanese](#)